

簡単水やりシステム (自動灌水)

施工要領書

株式会社 タカギ

摘要 使用材料

摘要
本施工要領書は、株式会社タカギ「簡単水やりシステム」の設置作業に対して摘要します。

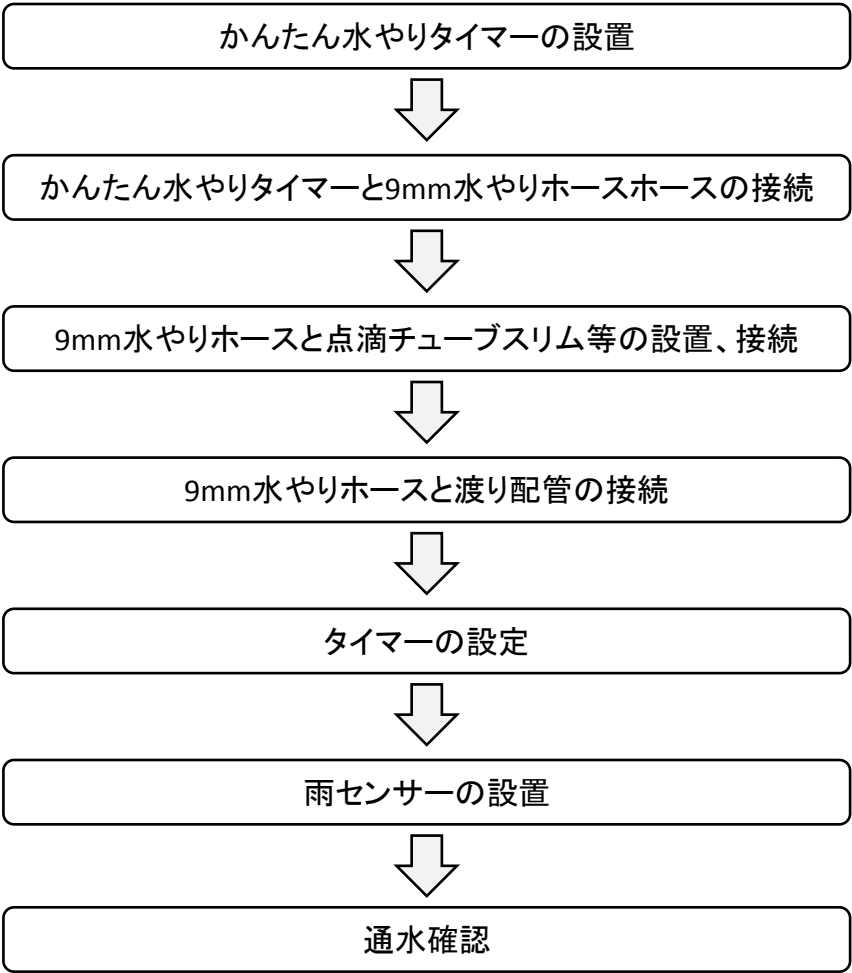
使用材料

名 称	材 質	備 考
かんたん水やりタイマー	ABS樹脂、ポリアセタール他	電力：単四アルカリ乾電池×4本（別売）
雨センサー（GTA211）	塩化ビニル樹脂、ポリプロピレン、ナイロン	コード長：5m
調圧ジョイント（GKJ101）	原料樹脂：ポリプロピレン、ポリアセタール、ABS樹脂 ゴム材料：EPDM、NBR	
9mm水やりホース25m（GKT125E）	塩化ビニル樹脂、ポリエステル	内径：9mm、外径：12.7mm
点滴チューブスリム50m	ポリエチレン	内径：6.3mm、外径：7.9mm ドリッパー間隔：30cm
9mmジョイント（GKJ102E）	ポリプロピレン、ポリアセタール	
9mmジョイントT型（GKJ103E）	ポリプロピレン、ポリアセタール	
9mmジョイントL型（GKJ104E）	ポリプロピレン、ポリアセタール	
9mmジョイントエンドキャップ（GKJ105E）	ポリプロピレン、ポリアセタール	
9mmジョイントネジ付（GKJ110E）	ポリプロピレン、ポリアセタール	
点滴チューブスリム用ジョイントエンドキャップ（GKJ108E）	ポリプロピレン、ポリアセタール	
9mmジョイント点滴チューブスリム分岐（GKJ109E）	ポリプロピレン、ポリアセタール	
兼用ホルダー（GKA101E）	ポリプロピレン	
9mmジョイントバルブ（GKA103）	ポリプロピレン、ポリアセタール、ABS樹脂	
ネジ変換ニップル13R×Gオネジ（GKJ113E）	黄銅	
3分岐蛇口ニップル（GWF11）	原料樹脂：ポリアセタール、ABS樹脂 ゴム材料：EPDM、NBR	
地下散水栓ジョイントパイプ（G245P）	金属材料：しんちゅう、ユニクロ	
延長ホース5m（PH03012NB005ES）	塩化ビニル樹脂、ポリエステル	ホースサイズ：内径12mm外径17mm

名 称	材 質	備 考
4mm水やりホース (GKT210)	塩化ビニル樹脂	内径:4mm、外径:7mm
4mmジョイント4mm分岐 (GKJ106E)	ポリプロピレン、ポリアセタール	
4mmジョイント4分岐 (GKJ112)	ポリプロピレン	
ポットスプリンクラー点滴 (GKS102)	ポリプロピレン	
芝生用スプリンクラーセット (GKS110E,111E,112E)	ABS樹脂、ポリエチレン	
首振り蛇口ジョイントパイプ (タイマー用) (G1246)		
タイマーBOX (水栓柱用) (GKB001)		

作業フロー

作業フロー



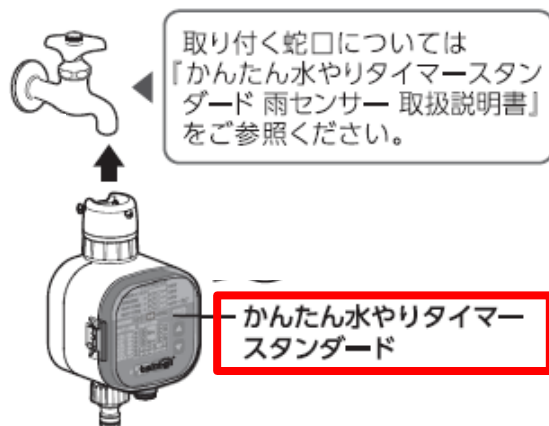
作業手順

1. かんたん水やりタイマーの設置

～A、蛇口に直接取り付ける場合～

- ①. タイマー上部の中にあるゴムを水で少しぬらします。
- ②. 上部のネジを3箇所緩めます。
＜道具：プラスドライバー＞
- ③. タイマーを右図のように蛇口に差し込みます。
※十分に差し込み出来ているか確認します。
- ④. ネジを締めて固定します。
※蛇口がへこまない程度に締め付けます。

プラスドライバー

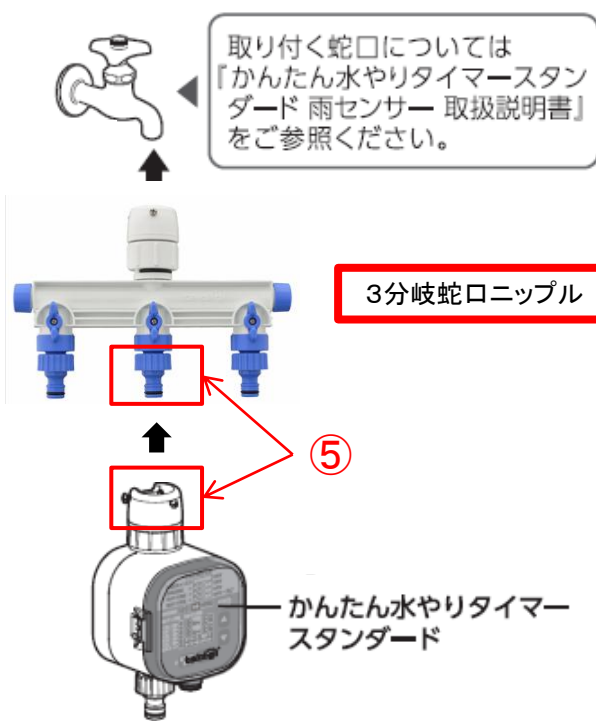


～B、3分岐蛇口ニップルを利用して取り付ける場合～

- ① 3分岐蛇口ニップル上部の中にあるゴムを水で少しぬらします。
- ②. 上部のネジを3箇所緩めます。
＜道具：プラスドライバー＞
- ③. 3分岐蛇口ニップルを右図のように蛇口に差し込みます。
※十分に差し込み出来ているか確認します。
- ④. ネジを締めて固定します。
※蛇口先端がへこまない程度に締め付けます。
- ⑤. 右図の赤枠内のパーツを手で回して取り外します。
※この時、タイマーに付いている山型の網は外さないでください。(ゴミ取り機能です)
- ⑥. パーツ取り外し後、3分岐蛇口ニップルとタイマーを取り付けます。

G1/2平行ネジ接続

⑤



取付例



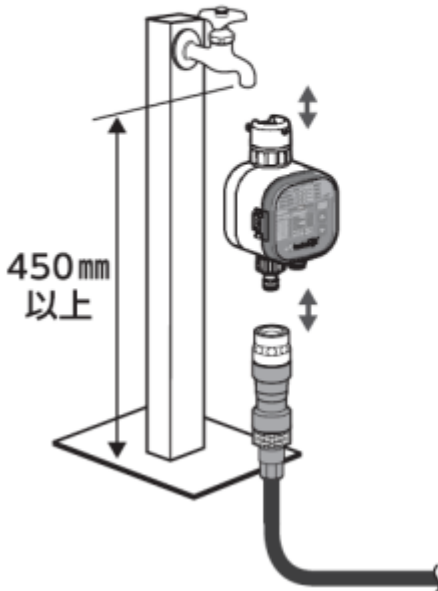
作業手順

水栓の形状や高さによりタイマーの接続方法が異なります。
下のイラストから現状に合った方法で接続して下さい。

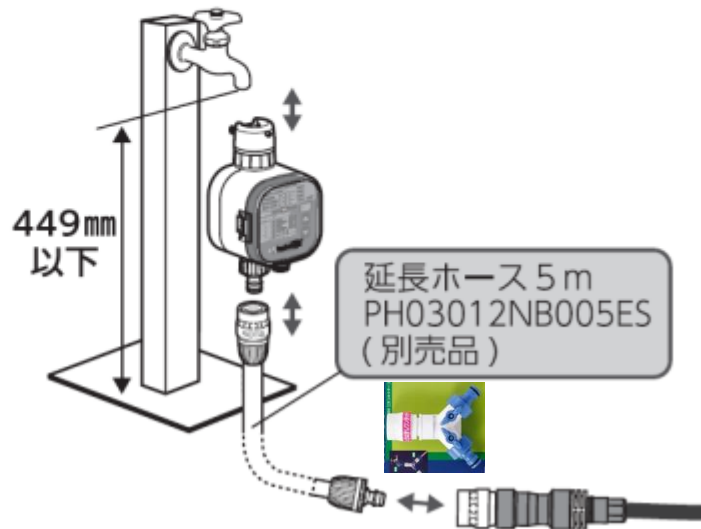
水栓へのタイマー接続

蛇口高さが450mm以上※の場合

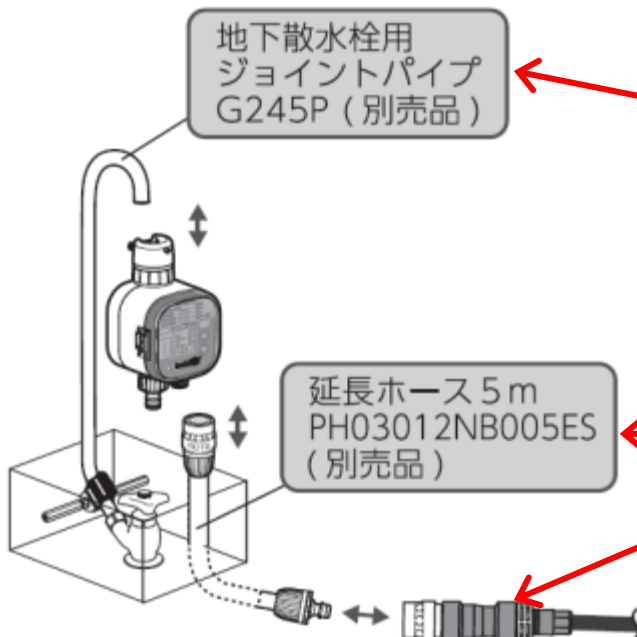
※蛇口先端から地面まで



蛇口高さが449mm以下※の場合



地下散水栓の場合



【接続事例】

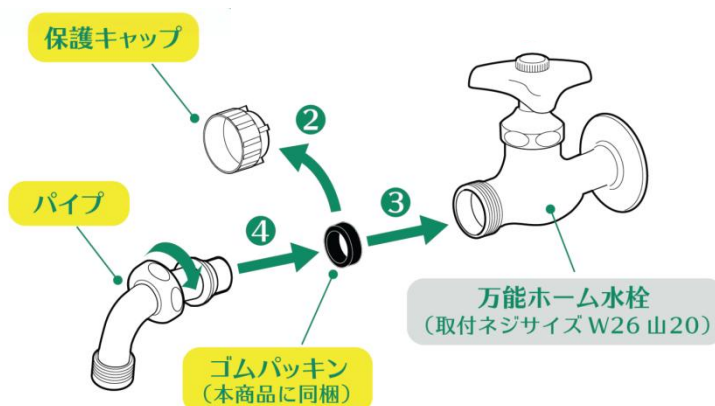


作業手順

～タイマーボックスを使用する場合～

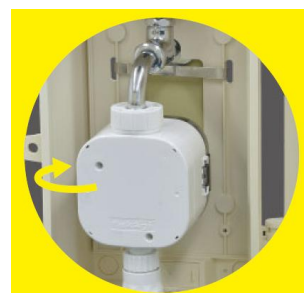
首振り蛇口ジョイントパーツの取り付け

- ① 万能ホーム水栓先端のパーツ（パッキンとパイプ）をはずします。
- ② 商品の保護キャップをはずします。
- ③ パッキンを蛇口に取り付けます。
- ④ パイプを取り付けます。



タイマーBOXの取り付け

- ① フタをはずしてBOX本体をバンドで水栓柱に固定します。
※水栓柱の周辺に障害物がある場合は、バンド締付け部分の位置を調節して下さい。
- ② タイマーとフタを取り付けます。
※フタを閉じるときは、タイマーを背面に向けて下さい。
※施錠部品は別途購入が必要となります(鍵穴径φ8mm)。



作業手順

2. かんたん水やりタイマーと9mm水やりホースホースの接続

- ①. 調圧ジョイントに9mm水やりホースをつなぎます。
- ②. ホースをつないだ調圧ジョイントをタイマーにつなぎます。



3-1. 9mm水やりホースと点滴チューブスリムの設置

- ①. 調圧ジョイントからT型やL型のジョイントパーツをつなぎ合わせて9mm水やりホースを設置します。
※ホースが動かないように兼用ホルダーを適宜使用し地面と固定します。(1. 5~2m間隔程度)
- ②. 9mmホースの末端(終りの部分)には9mmジョイントエンドキャップを使い栓をします。
- ③. 灌水箇所に点滴チューブを設置します。
- ④. 点滴チューブは兼用ホルダーを使い、地面に固定しながら設置します。
- ⑤. 点滴チューブは出来るだけ地面から浮かないようにします。兼用ホルダーを適宜使用して下さい。(1. 5~2m間隔程度)
- ⑥. 点滴チューブの設置間隔(隣のチューブとの距離)は50cmを標準とします。

作業手順

3-2. 9mm水やりホース、点滴チューブスリムの接続

- ①. ジョイントパーツのロックナットにゆるめます。
- ②. ジョイントパーツにホースを差し込みます。
※ロックナットの窓から、ホースがジョイントパーツに十分に差し込まれていることを確認して下さい。
差し込みが不十分だと水漏れの原因となります。
- ③. ジョイントパーツのロックナットをしめます。

ホースを差し込んで、ジョイントのネジをひねるだけ！
力を使わず、楽にホース接続ができます。



ホースを差し込む前の状態。
中のグレーの材質が見える。



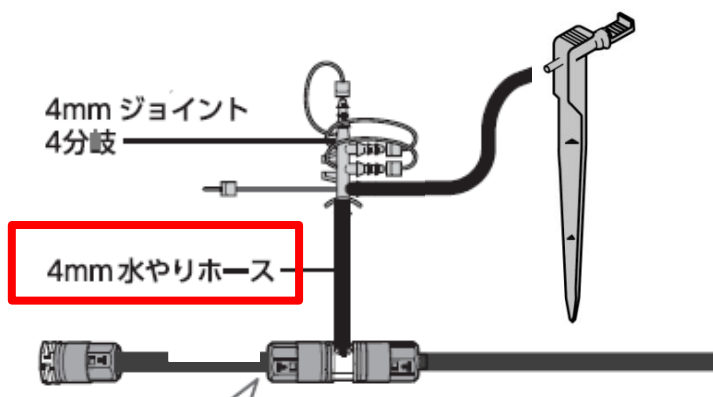
ホースが十分に差し込まれた状態。
あとはロックナットをひねって固定。

3-3. 4mm水やりホース、4mmジョイント4分岐ポットスプリンクラーの接続

- ①. 4mm水やりホース差し込み部に4mm水やりホースを奥までしっかり差し込みます。
※必要に応じて、4mmジョイント4分岐を使用します。
※差し込みが不十分だと水漏れの原因となります。



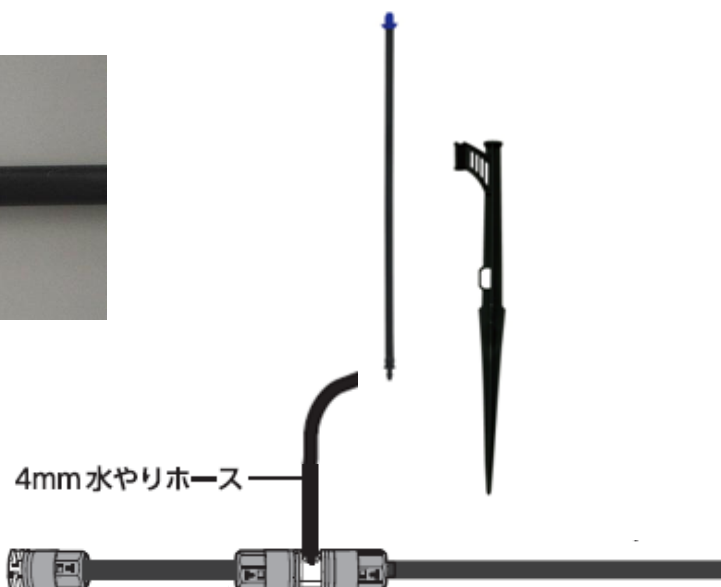
4mmホースが十分に差し込まれた状態。
奥まで十分に差し込みます。



作業手順

3-4. 4mm水やりホース、芝生用スプリンクラーの接続

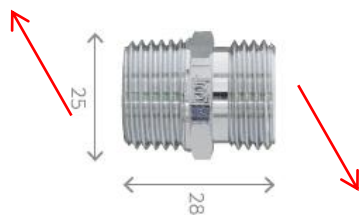
- ①.4mm水やりホース差し込み部に4mm水やりホースを奥までしっかり差し込みます。
※差し込みが不十分だと水漏れの原因となります。



4. 9mm水やりホースと渡り配管の接続

- ①.9mmジョイントネジ付とネジ変換ニップル(平行ネジ)を接続します。
②.ネジ変換ニップル(テーパネジ)にシールテープを撒いて渡り配管(給水栓ソケット)と接続します。
※9mmジョイントネジ付側にはゴムパッキンが付属してますので、シールテープは不要です。
③. 9mmジョイントネジ付に9mm水やりホースを接続します。

給水栓ソケット側



9mmジョイント側

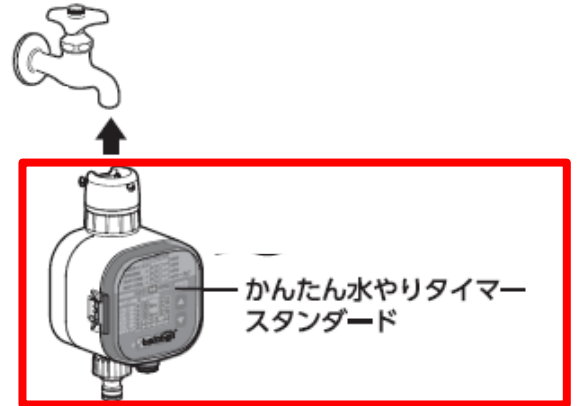
ネジ変換ニップル13 R×Gオネジ



作業手順

5. タイマーの設定、通水確認

- ①.タイマーのコントローラー部分(黒い部分)を取外し、裏側に電池を入れます。
- ②.コントローラーの液晶画面が点滅します。
「現在時刻」、「水やり間隔」、「水やり時間」を設定します。
※画面上の設定ガイドを見ると便利です。



6. 雨センサーの設置

- ①.雨センサーのコードをタイマーに接続します。
- ②.雨センサー本体を庭に設置します。
※雨センサーは雨の掛かるところに設置して下さい。
※タイマー、雨センサーの詳細については付属の取扱説明書を参照下さい。



7. 通水確認

- ①.蛇口をひねり水を出します。
- ②.タイマーの「すぐ水やりボタン」(水色)を押して水を出します。
- ③.ホースの接続部から水漏れがないか確認します。
- ④.水やりパーツ(点滴チューブ)からきちんと水が出ているか確認します。
スプリンクラーなどの流量を調整できるパーツは調整つまみで流量を調整をします。
- ⑤.最後に「すぐ水やりボタン」(水色)を押して水を止めます。



すぐ水やりボタン